

# 新治小学校だより



ひびく心 はずむ体 見つめる目

～新治のよさを持続して生かしながら、  
よりよい社会を創ろうとする子どもを育む学校を目指して～

令和4年度

11月号

令和4年10月31日



にいほるん

## 新治小学校をさらに良い学校にするために

校長 川島 広子

今年は校内の柿の木にたくさんの甘い実がなり、校門近くの金木犀は可憐な花を咲かせています。新治の森の入り口にはオレンジ色のカラスウリが木々に絡みつき、ハロウィンの装飾のようです。今まさに新治の町は真っ赤な秋に彩られています。

さて、文部科学省が実施している全国学力状況調査が今年の4月に全国の小学校6年生約100万人を対象に行われました。この調査は、国や各教育委員会、各学校が、児童の学力・学習状況をきめ細かく把握・分析することにより、成果と課題を明確化し、その改善を図ることで、学校内で児童への教育指導を充実させることを目的としています。今年度の結果が届きましたので、今回の学校だよりは新治小学校6年生の結果についてお伝えします。



カラスウリ

### 【国語、算数、理科の結果】

平均正答率%	国語	算数	理科	※数値はあくまでも平均値です。また、紙面調査のみの結果です。個々のお子さんによって違いや差があることをご理解ください。
新治小学校	53	56	55	
神奈川県公立小学校	65	64	63	
全国公立小学校	66	63	63	

### 【質問紙調査結果】

※挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等に関する質問全69問の中で、課題となる点、素晴らしい点が表れている設問を抜粋（「よくあてはまる」「ややあてはまる」）の割合の合計）。

#### 課題

割合%	① 地域や社会を良くするために何をすべきか考える	② 将来の夢や目標をもっている	③ 学校が休みの日に勉強するのは1時間以下	④ ICT機器で自分の考えをまとめ、発表している	☆いじめはどんな理由があってもいけない
新治小学校	46	70	67	9	97
神奈川県公立小学校	51	78	46	26	96
全国公立小学校	51	80	44	22	97

#### 素晴らしいところ

割合%	⑤ 自分には良いところがある	⑥ 先生はあなたの良いところを認めている	⑦ 困りごとや不安は先生や学校にいる大人に相談できる	⑧ 友達と協力することは楽しい	⑨ 自分でやると決めたことはやり遂げるようにしている
新治小学校	82	94	82	100	97
神奈川県公立小学校	80	86	66	94	86
全国公立小学校	79	87	68	94	87

新治小学校の「教科学習」は3教科共に課題がありました。「休日の家庭学習時間（上記表③）」が全国や県平均よりも少ない状況がありますので、勉強を習慣化させ、楽しく主体的に学べる手立てを考えていきます。特に全国平均との乖離の大きい国語力は「互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、自分の考えをまとめる」「漢字を文の中で正しく使う」力が低いため、この点を教員間で共有し、改善に取り組みます。また、「ICT機器を使用しているプレゼンテーション（④）」については、子どもたちの将来に非常に重要な力となるものであるため、優先課題として取り組みます。「地域や社会をより良くする（①）」の意識が低い点については、今後地域の方と相談し連携させていただければと思います。「将来の夢や目標（②）」については、キャリア教育の指導の工夫が必要であると同時に、大人が子どもの目標となる姿を示さなければならないと思いました。また、「いじめはどんな理由があってもいけない（☆印）」は、全国平均レベルではありますが、100%になるように教育を推進します。

反対に神奈川県や全国と比較して数値が良かったのは、子どもたちが「自分には良いところがある（⑤）」と認めていて、それを「先生に認めてもらっている（⑥）」と感じることができていること。また、「困りごとや不安を学校の大人に相談でき（⑦）」、さらに「友達と協力することが楽しい（⑧）」と感じており、情緒面でのサポート環境は良好な状態にあるように思います。今後、課題については改善を図り、良い点はさらに伸ばすことで、新治小学校がより良い学校となるよう努めてまいります。懇談会やはぐくみ協働運営委員会、学校評価アンケート等でも地域や保護者の方のご意見をうかがえると幸いです。